

令和2年度第3回「埴町地域公共交通活性化協議会」議事録

日時 令和2年3月27日（金）午後2時00分

場所 埴町役場防災センター3階 会議室

出席委員：14名

（別紙のとおり）（進行：吉成課長）

1. 開会（吉成課長）

2. 会長あいさつ（会長：副町長）

3. 議事

- ・佐藤会長が議長となり議事を進めて行った。

(1) 議案第1号 市町村生活交通バス停留所移動について

- ・事務局より説明を行い、全会一致で承認された。

(2) 議案第2号 地域別定額タクシー実証実験の結果と検証報告書（案）について

- ・事務局より説明を行った。

鈴木創一：お客さんにいつからまたやるのか、本格実施になるのか、ならないのか聞かれる。

会長：議会でも今回の地域別定額タクシーとても良かった、ぜひ続けて欲しいという話になっている。特に高齢者の方が多いということで、高齢者に特化した形で、健康福祉課の方で高齢者の支援という形で、別枠で今検討している。

事務局：学生の実績についても、報告する。

KCS：学生の利用状況についてご報告する。利用総枚数2224枚利用されていて、そのうち学生の利用が26枚利用されている。実際の人数でいうと、中学生1人と、高校生2人の利用があった。実際に登録されている人数は7人だった。

会長：周知が不足した点もあった。次回反省点も活かしていきたい。

- ・全会一致で承認された。

(3) 報告第1号 令和元年度市町村生活交通バス運行実績について

- ・事務局より説明を行った。

鈴木岳：お客さんから、バスが何時に走っているか分からないという話をきく。何時に

走っていると教えても、バスの乗り方が分からないという人もいる。バス停以外でも乗る事が出来るということ等も知らない。学生が乗っているから、一般の方は乗れないと思われている。そういった、周知も必要ではないか。

会長 : バスの乗り方教室というのもあったと思うが、どうなっているのか。

事務局 : 今年度、福島交通から区長会の時にバスの乗り方教室のご案内をしている。申込みはあったか。

福島交通 : 塙管轄では、矢塚地区で2年やらせて頂いた。旧矢塚分校に集まって頂いて、バスを持って行って、ノルカの電子カードを実際に利用しながら説明を行った。申し込んで頂ければ、人数が少なくても、バスを持って行って乗り方を説明させて頂く。土・日曜日でも大丈夫ですので、委員の皆さんにも呼び掛け等ご協力頂きたい。

会長 : 区長さんを通してとなると、区長さんもなかなか病院に行っている人の把握はできていないのかなと思う。社会福祉協議会や健康教室とかの参加者に対して呼びかけてみるのもいいのかと思う。

福島交通 : 実施するのは無料なので、お気軽にご相談頂きたい。

会長 : 参考にさせて頂く。また、P8の収支率6分の1にある系統を3分の2の利用率にもっていききたい。路線を整理・統合する等して、その部分をタクシーで補完していきたいと考えている。

4. その他

吉成課長 : 次年度以降の説明をさせて頂く。任期は2年1期となっているので、皆様の任期は3月で終了となる。タクシー関係については高齢者の方の期待が大きく、ぜひやって頂きたいとのご意見を頂いている。会長からも話があったが、公共交通関係のここで料金を決めるということではなく、高齢者の福祉対策として別枠で予算を計上して、健康福祉課で具体的に検討していきたいと考えている。できれば、この協議会は4月ぐらいに開催をして、その段階でアドバイザーとして健康福祉課も入れて、ある程度の素案を出させて頂く。現

在、令和 2 年度タクシーの予算は計上していないので、委員の皆さまのご意見を頂戴しながら、町のいい方向を作って行って、できれば 6 月の議会で補正をかけながら、うまくいけば 7 月途中か 8 月から本格運行をしていきたいと思っている。特に夏場暑くなるので、高齢者の皆さまのタクシーの利用も多くなってくると思われる。町としても、早急に予算化しながら、当面は高齢者の福祉対策ということになろうかと思うが、学生の部分も含めて、教育委員会とも相談をしながら、タクシーの本格運行を先行させて実施していきたい。

5. 閉会